

# 左京区基本計画（第3期）意見募集の結果について

## 1 意見募集の概要

### (1) 期 間

令和3年3月24日（水）～4月24日（土）まで

### (2) 実施方法

左京区役所をはじめ、八瀬・大原・静市・花脊・久多出張所等で意見募集冊子を配布し、郵送、FAX、e-mail 又はホームページ内の意見送信フォームにより受付

※ 3月24日には各学区の自治連合会等会長と市政協力委員会長に説明会も実施

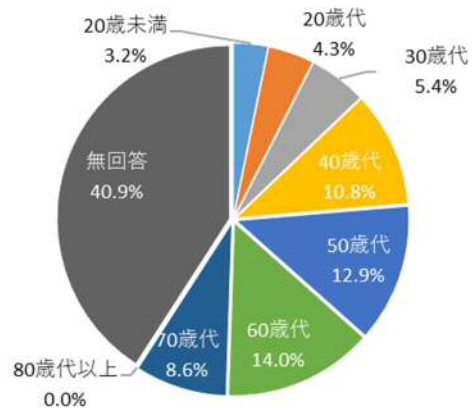
## 2 意見募集の結果

意見総数263件（93名）

項目	件数
計画の目指すところや基本姿勢・要素について	65
[目標1], [目標2], [目標3] のそれぞれの取組について	82
この先5年の左京区のまちづくりの中で、もっと良くなってほしいことや関わっていききたいこと	57
その他、計画全般について	59
合計	263

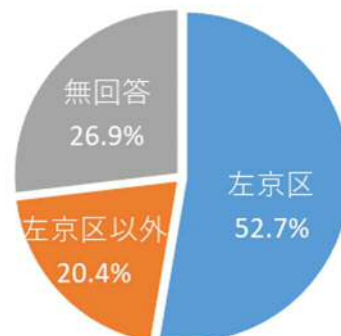
### (1) 年齢別

項目	件数	割合
20歳未満	3	3.2%
20歳代	4	4.3%
30歳代	5	5.4%
40歳代	10	10.8%
50歳代	12	12.9%
60歳代	13	14.0%
70歳代	8	8.6%
80歳代以上	0	0.0%
無回答	38	40.9%
合計	93	100.0%



### (2) 居住地別

項目	件数	割合
左京区	49	52.7%
左京区以外	19	20.4%
無回答	25	26.9%
合計	93	100.0%



## (3) 項目別

章	大項目	小項目	件数	
第1章	はじめに	計画の位置付け	9	
第2章	左京区の概況		1	
第3章	これまでの取組と計画の方向性	厳しい行財政の状況	3	
第4章	計画推進に当たってのまちづくりの基本姿勢・要素	全体	27	84
		1. つながり	5	
		2. 協働	15	
		3. 共生	10	
		4. なりわい	10	
		5. 左京愛	17	
第6章	まちづくりの目標と取組	1 自然環境	11	149
		2 まちの美化・景観	8	
		3 自然と調和した都市基盤整備	23	
		4 防災・消防	10	
		5 歴史資源・文化財・伝統行事	10	
		6 観光	8	
		7 文化・芸術	3	
		8 大学のまち・学びのまち	9	
		9 子どもはぐくみ	16	
		10 健康長寿	9	
		11 障害者福祉	5	
		12 地域コミュニティ・安心安全	23	
		その他	14	
		第7章	地域別の現状と課題、方向性	
北部山間地域の活性化	26			
	その他・計画全般	計画の推進体制	3	31
		計画策定の経過や委員名簿	1	
		人口増加の推進	2	
		その他	25	
合計			305	

※複数の項目にまたがる御意見があるため、各項目の合計は意見総数と一致しない。

### 3 主な御意見について

本計画案の意見募集の結果、計画に対する期待や応援のお声を多数いただきました。一方で、「具体的な目標、取組がわからない」、「抽象的な表現でわかりづらい」といった御意見や個別具体的な要望もいただきました。

そういった御意見につきましては、予算編成において具体的な施策を展開する中で毎年度検討、検証を行ってまいります。

そして、計画期間の5年間、その成果を的確に分析・評価し、左京区政の推進、更にその先の次期基本計画の策定につなげてまいります。

## 第1章 はじめに

### ◆審議の参考とさせていただいた主なご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"><li>・内容について賛同はするが、具体的な目標や取組を設定して進め、到達した姿を示してほしい。</li><li>・マスタープランもよいが、アクションプランも必要。5年という短期であれば具体的な措置の項目も作成し、公表すべき。</li><li>・計画の目指すところも基本姿勢も、解釈の幅が広い。「具体的にどう運用していくのか」その具体性が大切になる。この姿勢にどう肉付けしていくかが、汗のかきどころかと思う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本計画は、京都市基本構想に基づく左京区の個性を生かした魅力ある地域づくりの指針となるものです。今後、この計画で示された目標と取組に基づいてまちづくりを推進してまいります。が、昨今の予測困難な社会経済情勢に対して、柔軟かつ機動的に対応するため、毎年度の予算で推進事業を定めることで本計画を具体化してまいります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・取組の事例が反映されるのはすぐには困難かと思うが、絵に描いた餅にならないよう、地元・民間を含めた左京区や京都市全体で計画を進め、次の計画につなげられるようにしてほしい。</li><li>・計画の目指すところは、素晴らしいと思うが、理想論が一人歩きしてしまっているような気がする。これを現実のものにしていくためには、労力と実現させるという覚悟が必要になると思う。</li><li>・持続可能なまちづくりの前提として、まちが持続して存続することが必要です。過疎・高齢化により集落やコミュニティが滅亡にむかっています。具体的で総合的な計画を期待しています。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画の推進に向けて、区民・事業者や様々な団体・機関による協働を図りながら、進捗状況をしっかりと管理し、取組指針や取組内容を着実に実現してまいります。</li></ul>

## 第2章 左京区の概況

### ◆素案に反映させていただいたご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図1-2と図2を差し替え、図4-1, 4-2, 図5の出典を追記してほしい。図5のコメントを見直してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 標記の誤りがあったため、修正しました。なお、策定した冊子には紙面の関係上、図4-1（世帯別世帯割合）、図4-2（単独世帯の構成）並びに図5（男女別、行政区別平均年齢）は掲載しておりません。</li> </ul>

## 第3章 これまでの取組と計画の方向性

### ◆素案に反映させていただいたご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 苦しい財政運営に関する記述がほとんどない。財政危機を克服するために、事業の見直しや効率化も進めなければならない。</li> <li>・ 左京区に新しくできた橋にかかる費用は、国の補助金もあるのだと思うがもともと大きく見たら税金。市税収支が極めて厳しいもと実施すべきだったのか疑問である。事業の見直し等進めなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厳しい京都市財政を含めた新たな課題や社会情勢の変化について、P7「新たな課題や社会情勢の変化」に説明を追加しました。</li> </ul>

## 第4章 計画推進に当たってのまちづくりの基本姿勢・要素

### ◆素案に反映させていただいたご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDGsについて、17目標を視覚的に分かりやすく表現すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御意見を踏まえて、SDGsのロゴマークを掲載しました。</li> </ul>

### ◆審議の参考とさせていただいた主なご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
全体	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰一人取り残さない、というのは全市的に共通しており、左京区の計画の独自性がよくわからなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本計画は、京都市基本計画とともに京都市基本構想を具体化する計画であり、京都市基本計画とは相互に補完する計画です。本計画の基本姿勢は共通であるものの、それを構成する5つの</li> </ul>

	<p>基本的要素は区の個性を活かしたテーマとして設定しております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsの持続可能な取組み「住み続けられるまちづくり」に対応した基本計画にしてほしい。</li> <li>・SDGsの理念に基づき、左京区の豊かな自然環境、文化を守り、住民の誇れるまちとして永続できる施策をお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsの理念である持続可能なまちづくりを推進することを最上位の基本姿勢としており、今後、本計画を具体化する中で、SDGsの達成に向けて検討を進めてまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的要素と目標1~3がどのようにリンクするかが分からない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな課題や社会情勢の変化を踏まえ、第2期計画から継承した3つの目標に横断的に関連するまちづくりの基本姿勢・要素を新たに追加したものです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsの理念にそった形で設定されているため、世界を含めた多くの方が理解しやすい計画や基本姿勢になっているのではと思う。</li> <li>・左京区は大変大きな面積を持ち、人口も多く、様々な地域特性も持っている。コロナに負けず左京らしいSDGsを進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価いただきました基本姿勢をもとに、今後、本計画の具体化に取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての要素が左京区に揃っており、日本を代表するものである。知識人や文化人の交流も盛んであるため、目標2は「歴史・文化・学問が融合するまちづくり」というのはどうか。</li> <li>・今後の災害や健康被害等に対して、セーフティネットが必要となるため、目標3は「誰一人取り残さない人にやさしいぬくもりのまちづくり」というのはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区の特性を踏まえ、自然・文化・ひとをキーワードとして目標を掲げまちづくりの指針としております。第3期基本計画では、第2期左京区基本計画の目標を継承し、新たな課題や社会情勢の変化を踏まえて、整理・修正した計画となっております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者福祉やCO2削減、災害対策等の観点で、再エネを活用した移動手段など、従来の道路改良にとどまらない次世代のモビリティのあり方を考えるべきだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画はSDGsの理念を最上位の基本姿勢とし、持続可能な安心安全のまちづくりを目指していることから、御意見の趣旨に合致するものと考えます。</li> </ul>

基本姿勢・要素 ①つながり	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 持続可能なまちづくりを進めるためには、つながりが最も重要だ。</li> <li>・ ITの発達に伴い便利な社会となったが、それに伴い共助の精神が希薄化してきている。今後想定される大災害への対応が心配される。これらについて、行政の更なる指導・支援が望まれる。</li> <li>・ 左京区の特性は商業地域、住宅地域、学校教育地域、豊かな自然環境地域と大まかに分かれるが、これらの地域の交流を充実するための施策が必要と考える。区役所始め公的施設を使っの色々なイベント等が開催されればと考える。</li> <li>・ 山、里、街がある左京区の住民がつながり合い、各地域が特性と課題を補いあつてまちづくりを進めることが重要である。</li> <li>・ 町内会、自治会などの活性化を行い、交流、つながりを持つことが重要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 左京区は区域面積が広く、地域によって様々な特徴を持つ区であり、区民の交流は大変重要であると考えております。基本姿勢「1つながり」に記載しているように、持続可能なまちづくりを推進するため、住民同士や地域間、各団体間、事業者間等における「交流・つながり」を促進してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会的に孤立しないためには、誰もが人とのつながりを持つことが大切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本計画はSDGsの理念「誰一人取り残さない」ことを基本姿勢として策定しており、基盤的要素として「1つながり」や「3共生」を掲げております。住民の誰もが社会的に孤立することがないように、持続可能な安心安全の左京のまちづくりを推進してまいります。</li> </ul>
基本姿勢・要素 ②協働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各課題を検討して対応を進める際、行政と地域の連携が重要である。</li> <li>・ 各取組について、左京区の特性（6つの大学が集まる）を活かした取組を進めていただきたい。</li> <li>・ 持続可能なまちづくりを進めるためには、これまで進めてきた行政主体の在り方を見直し、地元・民間を含めた左京区全体で計画を進めていく形としていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本計画では、計画推進に当たつてのまちづくりの基本姿勢・要素のひとつとして「協働」を掲げ、区民・事業者や様々な団体・機関による参加・連携・協働によるまちづくりの推進に取り組むこととしております。今後も、多くの区民の皆様が協働でまちづくりを推進できるよう取り組んでまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京のすばらしさは民間に意志ある行動できる知性ある人たちが揃っていることである。公が主導を進めるという選択以外に、民間とうまく協働・連携していくことが大切である。</li> <li>・行政だけでなく、区民や事業者など左京に関わる多くの方が、じぶんごと、みんなごととしてまちづくりを進めていくことが必要である。</li> <li>・自身が住む地域では、昨年から若い世代で将来を考える会を発足した。問題が山積みだが、行政等と協働して課題解決していきたい。</li> <li>・自治活動と NPO 活動等の連携や、各地域間の連携が進むとよい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治会等と行政の意見交換の機会を設けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「2 協働」において、区民、地域団体、事業者、大学、NPO・活動団体、行政等が参加・連携・協働しまちづくりを推進する、と記載しております。今後、学区懇談会などを通じて、地域の皆様の御意見を施策に反映できるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<b>基本姿勢・要素 ③共生</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な国籍や文化や背景の街や里や山に住む人も、皆が支え合って生活できることが、左京らしくてよい。</li> <li>・社会的弱者への支援方法の簡素化や、見守り活動、職場づくり等の取り組みが必要である。</li> <li>・多様性を認め合う共生社会の実現は、SDGs のためには必要不可欠であり、そうした発信もしっかりと行ってほしい。</li> <li>・SDGs を目指す取組というのはこれからの 10 年必須となってくる。地元・左京区への愛情を根底に持ちながら、全国、世界へ広い視野で考えることが大切だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「3 共生」では、多様性を互いに尊重し、助け合い、支え合うまちづくりを進めることとしています。今後、SDGs の理念を踏まえた共生社会の実現を目指し、本計画の実現に取り組んでまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての取組に、性の多様性（LGBT 等性的少数者の人権）の観点を入れてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画では、まちづくりの基本姿勢・要素として「3 共生」を掲げ、多様性を互いに尊重しながら共に生きるまちの推進に取り組むこととしています。性的少数者も含め、今後、多様な価値観を持つ人々が互いの文化や考え方等の違いを認め合い、尊重し合いながら、助け合い、支え合うまちづくりに取り組んでまいります。</li> </ul>
<b>基本姿勢・要素 ④なりわい</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で実感したが、仕事や生活基盤の「なりわい」がなければ生きていけない。農業や林業、工業や商業が地域で回っていく仕組みづくりを進めなければならない。</li> <li>・飲食など、コロナで厳しい状況にあるが、なくなると困るライフライン的な場所をサポートしてもいいのではないか。コロナの状況下で、コロナでも飲食店等がなくならないように、まちづくりの視点でサポートしてもらえればと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「4 なりわい」において、地域活性化に向けて産業の振興や新たな仕事の創造を推進すると記載しております。今後、左京区において、区民の生活基盤を安定させ、みなさんが安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍になり、今まで以上に移住希望者が多い。また、就農希望者も増えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「4 なりわい」において、地域資源を生かしながら活躍して産業を振興することにより、地域が活性化し、区民の生活基盤が安定して、だれもがいつまでも安心して住み続けられるまちづくりを推進すると記載しております。今後、左京区において、区民の生活基盤を安定させ、みなさんが安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。</li> </ul>
<b>基本姿勢・要素 ⑤左京愛</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化・景観・北部山間地域など、左京区の魅力を発信し、若者を含めた左京ファンを育ててほしい。</li> <li>・若者向けにはホームページや動画の活用などが効果的である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「5 左京愛」では、単に左京区の魅力を一元的に発信するだけでなく、様々な人が、訪ねる魅力・住む魅力・働く魅力等をきめ細かく区内外へ発信し、広げていくと記載しております。今後、左京区において、まちづく</li> </ul>



<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京は歴史・文化が豊富なまちであるので、地域のアイデンティティを内外に発信していただきたい。</li> <li>・ホームページから景観等を発信し、見た方が関心を持ち「未来に残したい」と思うような広報をしていただきたい。</li> </ul>	<p>りの担い手、支え手を育成するため、まずは広く「左京ファン」を増やすことに重点を置いて情報発信に取り組んでまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業連携や専門家と連携し、左京の様々な魅力を映像や音楽で発信できれば素敵だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、あらゆる主体と連携し、様々な広報媒体を活用した左京区の魅力を発信してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京産の新鮮な野菜等を、人を呼び込めるひとつの駅のような出店を増やしたり、インターネットで販売する等、左京の恩恵を享受・循環させる仕組みができるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「1 自然環境」では、地元の食材を使う食文化を広めると記載しております。今後、本計画を具体化する中で農林業の振興等について取り組んでまいります。</li> </ul>

## 第6章 まちづくりの目標と取組

### ◆素案に反映させていただいたご意見

御意見の要旨		御意見に対する考え方
4 防災・消防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害被害を最小化する観点では、日頃から区民が歩きやすい環境を作るべきである。</li> <li>・災害の危険性の高い地域への具体的な防災対策が求めたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御意見を踏まえ、P17「防災・消防」今後の方向性欄に、都市の活力・レジリエンスの向上に向けた道路整備に関する記載を追加しました。</li> </ul>

### ◆審議の参考とさせていただいた主なご意見

御意見の要旨		御意見に対する考え方
1 自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備を行うことで、脱炭素、生物多様性保全に取り組んでほしい。</li> <li>・左京区は面積の8割を山林が占めているので、もっとエコのテーマを掲げることで他区にはない特徴を出せるのではないかと。例えば、左京区版の脱炭素のしくみを取り入れるなどを行うと、先進性が出てくると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「1 自然環境」において、二酸化炭素排出量「正味ゼロ」に向けた脱炭素の取組及び「生物多様性」の自然環境の保全・回復について記載しております。今後、本計画を具体化する中で、取組について検討してまいります。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素化や自然環境の保護など、市と連携しながら自然と調和したまちづくりを推進してほしい。</li> <li>・山の木をうまく育てて活用し、木の温もりやきれいな空気の中で過ごせるように、そんな活動に関わりたい。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京北部山間地域と南部の交流を進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「1 自然環境」において、豊かな自然を生かし、北部地域と中南部地域の交流を進め、左京区の自然の魅力を発信すると記載しております。今後、本計画を具体化する中で交流に向けて取り組んでまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区は、北部の広大な山間部はもとより、宝ヶ池公園や京都府立植物園など、身近な自然が溢れており、区民として未来に守っていききたいと強く思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「1 自然環境」において、自然環境の価値を再認識し、山間地や里山が都市の中で担ってきた役割や築いてきた分野を理解していく方向性と記載しております。今後、本計画を具体化する中で美しい自然のまちづくりを進めてまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区の食の文化を知っていたく機会を増やし、ふるさと納税や観光客誘致につなげてもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「1 自然環境」に、農地を維持しながら地元の食材を使う食文化を広めるなど、豊かな自然を生かした農林業を守り伝えていくとともに、地元産の農林産物の積極的な消費や環境と調和した生活を実践することにより、農林業の振興につなげていくと記載しております。今後、本計画を具体化する中で具体的な取組について検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレッキングに適した山のトレイルコースの案内や整備を願う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「1 自然環境」において、北部山間地や里山について学び、訪れて、その魅力を体感する、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で、左京区の自然の魅力を発信する取組を進めてまいります。</li> </ul>

御意見の要旨		御意見に対する考え方
2 まちの 美化・景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業や市民のゴミやCO2等環境への意識レベルを上げ、不法投棄防止や川のゴミ拾いの取組を進めてほしい。</li> <li>・国道沿いに産業廃棄物に類似した廃棄物が見受けられる箇所が目立つ。美しく、自然環境保護の面から一定の規制が必要と考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「2 まちの美化・景観」において、環境保全に関する啓発を強化すると記載しております。今後、ごみの減量や環境保全に関する広報を充実するなど、美しい自然のまちづくりを推進して区民や観光客へのまちの美化やごみの減量、環境保全に関する広報に取り組んでまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観や防災、交通弱者配慮のため、電線電柱を地中化してほしい。</li> <li>・無電柱化を進めるメリットは景観を良くするだけでなく、災害時の停電を無くすなどの防災面、表通りでは街路樹を大きく育て日陰を多く作ることにより猛暑対策、裏通りでは交通弱者保護などがあり、総合的に取り組む必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「2 まちの美化・景観」において、無電柱化など景観に配慮したまちづくりを進めると記載しております。また、取組分野「4 防災・消防」において、レジリエンスの向上に向けた道路整備等について記載しております。今後、本計画を具体化する中で美しいまちづくり、災害に強いまちづくり及び安心安全のまちづくりに取り組んでまいります。</li> </ul>

御意見の要旨		御意見に対する考え方
3 自然と 調和した都 市基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会運営の居場所としての活用等、増加する空き家の対策を検討してほしい。</li> <li>・空き家を紹介してもローンが組めずに諦める人がいるので、行政としての対応が出来ないか。</li> <li>・左京区でも空き家が増加すると考えられる。状況の把握を行い、左京区に住みたい人や若者の利用促進を図ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「3 自然と調和した都市基盤整備」において、地域の将来像を踏まえた空き家の活用方法等を検討すると記載しております。今後、本計画を具体化する中で、空き家の有効活用について検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤通学や観光客の利用が多い道路や交差点の安全対策を検討してほしい。また、公共交通の利便性を高めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「3 自然と調和した都市基盤整備」において、道路網の整備推進など、美しい自然に配慮しながら都市基盤整備を進めると記載しております。豊かな自然との調和を図り</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EV自動車の充電スポットなどの整備や、自転車利用の推進など、自動車分担率を下げる取組、環境に配慮した交通手段について、市と共に進めてほしい。</li> <li>・京都バスや京阪電車など、通勤通学に不便な路線があるので、経路の変更をすべきである。</li> <li>・区役所建物や美術館などを回るコミュニティバスを運行してほしい。</li> </ul>	<p>つつ、交通手段の確保と都市基盤整備を進めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に御提案いただいた交通路線については、各交通事業者が個別に検討すべきものと考えます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園・緑を維持・管理してほしい。</li> <li>・美しい自然のまちづくりは、左京区の魅力の一つであり、いかに自然と調和したまちづくりを行うかが大切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「3 自然と調和した都市基盤整備」において、自然と調和した美しい景観を守り、まちの緑である都市公園等の再整備を進めると記載しております。今後も自然に配慮した都市基盤整備を推進してまいります。</li> </ul>

	御意見の要旨	御意見に対する考え方
4 防災・消防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の防災に対する意識はあるが、危険とされている地域に住む住民に対して市や区の対応は冷たいものと思っている。具体的に対策すべきである。</li> <li>・防災意識の向上を図っていく必要がある。</li> <li>・企業等と協力しながら、集会所提供や避難所対策を強化してほしい。</li> <li>・多様なバックグラウンドを持つ住民や一時滞在者が交流し共生する為には、町内会として使える集会所や学区全体のイベントなどでも使える規模のホール（バリアフリー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「4 防災・消防」において、関係団体等が連携し、適切な森林保全、民家隣接の傾斜木の撤去、都市の活力・レジリエンスの向上に向けた道路整備等、自然災害による被害軽減に取り組むと記載しております。今後も本計画の実現に向け、地域と行政、関係団体が力を合わせ、災害に強いまちづくりを進めてまいります。</li> <li>・取組分野「4 防災・消防」において、行政機関や関係団体と連携・協力し合い、避難所運営や被災者支援の一層の向上に取り組むと記載しております。今後、本計画を具体化する中で、災害に強いまちづくりを進めてまいります。</li> </ul>

	<p>なもの)が必要。その集会所は空調や動線に配慮された感染症対策された避難所としても使えるものが望まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の避難所が「とりあえずここで…」というように決められている気がする。本当にそこで大丈夫なのか、行政はその根拠を示すべきだと考える。安心・安全な施設でなかったら意味がないと思う。</li> <li>・豪雨や台風、花折断層地震が心配である。避難訓練等を行い、地域で助け合えるように、企業も協力して、行政が進めてほしい。</li> </ul>	
--	--	--

	御意見の要旨	御意見に対する考え方
5 歴史資源・文化財・伝統行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の伝統的知識も活用し、歴史・伝統行事を伝える社会教育の仕組みづくりを進めてほしい。</li> <li>・高齢者は支えるものとなりがちだが、伝統行事等については地域の高齢者の存在は欠かせないものであり、知識や技能が大きな力になると考えられる。</li> <li>・左京区は伝統文化が集積しており、それを活かした区役所独自の取組を実施してほしい。</li> <li>・子どもや大人が歴史文化を学ぶ仕組みづくりを進めてほしい。</li> <li>・区内の伝統行事や鯖街道の歴史など、次世代に継続して伝えていくべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「5 歴史資源・文化財・伝統行事」において、日々の暮らしや学校等と地域の連携の中で学んでいくとともに、地域の行事に参加できるような仕組みづくりに取り組むと記載しております。今後、本計画を具体化する中で、地域と学校、大学等との連携により区民の皆様や子どもたちが気軽に学ぶことのできる仕組みづくりを検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大型建築計画、建替計画に際しては一元的な高さ規制等だけでなく、近隣の歴史的建造物、土地の形状を考慮したうえで、その地の状況に則した細やかな建築許可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「3 自然と調和した都市基盤整備」において、左京区ならではの豊かな自然との調和を図りつつ都市基盤の整備を進める、また、取組分野「5 歴史資源・文化財・伝統行</li> </ul>

	<p>による都市計画の推進を要望する。</p>	<p>事」において、日常的な文化的景観を再認識し、守っていく、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で、自然と調和した美しい景観を守るための施策を検討してまいります。</p>
--	-------------------------	---

御意見の要旨		御意見に対する考え方
6 観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の観光資源を活用・PRし、観光振興を進めてほしい。</li> <li>・有名社寺や文化施設が多くあるので、歩いての移動時間や距離、おすすめのコースなどを案内してはどうか。</li> <li>・鯖街道のトライアスロンなどを企画してはどうか。</li> <li>・区内の寺社仏閣に参拝した方は一乗寺のラーメン街道で割引になるといった取り組みを行い、地域経済の発展を狙うのはどうか。</li> <li>・蹴上発電所があるが、1891年から現在まで送電を行っている。小学生の学習にも利用されており、「水力発電」をもっとPRすべき。</li> </ul>	<p>・取組分野「6 観光」において、各地域ならではの文化や豊かな自然を生かした観光の仕組みづくりを進め、多様な魅力を発信していく、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で、地域文化の発信や地域の魅力づくりの支援について検討してまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの対策など、住民の暮らしに調和した観光の取組を進めてほしい。</li> </ul>	<p>・取組分野「6 観光」において、ごみのポイ捨て等の観光客のマナー違反の発生を防ぐとともに、自然や文化をゆっくり味わうことのできる観光を目指し、地域の魅力づくりを支援する、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で、市民生活と調和した持続可能な観光の仕組みづくりを検討してまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の花として作付け拡大を実施している。今後、面積拡大を図り左京区の花として観光の他、花の利用を考えていきたい。久多の花笠踊りがユネスコ登録されるのを</li> </ul>	<p>・取組分野「6 観光」において、各地域ならではの文化や豊かな自然を生かした観光の仕組みづくりを進めると記載しております。今後、本計画</p>

	<p>機に、地域外の住民参加を促して保存継承すると共に、有料で練習風景を見ることが出来る場所等を設け、地域の観光資源と技術の継承を図っていきたい。</p>	<p>を具体化する中で、地域の魅力づくりを支援してまいります。</p>
--	---	-------------------------------------

	御意見の要旨	御意見に対する考え方
7 文化・芸術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前は岡崎で様々な「市」が開催されていた。コロナ禍の収束後、岡崎においてにぎやかな「市」を開催してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「7文化・芸術」において、岡崎地域の活性化を左京のまちづくりに生かすと記載しております。今後、本計画を具体化する中で施策を検討し、地域の活性化に向けて取り組んでまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化庁の移転を機に、施策で積極的に連携してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画では、まちづくりの基本姿勢・要素の「2協働」の中で、様々な機関による参加、協働のまちづくりの推進について記載しております。今後、本計画を具体化していく中で、文化・芸術を生かしてまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の文化施設等に、気軽に入場できるような仕組みをつくってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「7文化・芸術」において、区民が、食文化やお茶、いけばな等、左京の自然や歴史と結びついた文化・芸術に気軽に触れることができる環境づくりに取り組む、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で取組を検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北山エリアの整備について、賑わい創出施設は不要であり、植物園は縮小しないよう京都府に対して働きかけてほしい。</li> <li>・歴史・文化・学問で言うと、北山もそのゾーンだと思うが、かつてのような若い人でにぎわう輝きが通りにない。京都府の総合資料館跡地活用や植物園の再整備の話もあるようなので、岡崎に負けなくらい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「7文化・芸術」において、北山エリアの整備を左京区のまちづくりに生かす、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で、京都府とも連携し、自然と調和した都市基盤整備を進めてまいります。</li> </ul> <p>なお、京都府が所管する具体的な整備計画については、京都府において検討されるべきものと考えます。</p>

	の魅力あるまちづくりを行ってほしい。	
--	--------------------	--

御意見の要旨		御意見に対する考え方
8 大学のまち・学びのまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学が多く、多くの学生が集まることは利点である。左京区で過ごす学生が卒業後も住みたくなるまちづくりを進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「5 左京愛」に「左京ファン」の拡大とまちの「担い手、支えて」の育成を記載しております。今後、本計画を具体化する中で、若い世代をはじめとした人の移住や定住を促進させ、各取組を推進してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人と子どもの学びの環境を整えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「8 大学のまち・学びのまち」に、誰もが生涯学び続けられる環境づくりを進める、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で、大学のまち左京の特色を生かした取組を検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化・学問、農や食の文化等で大学と連携したまちづくりを進めてほしい。</li> <li>・大学が集積している特性を活かし、左京区民を対象とした有料の共通講座を設置し、一定数の講座を受講すれば認定証を与えるなど、より大学のまちであることを打ち出せるよう大学間の連携を強化していただきたい。</li> <li>・区役所ロビーなどを、左京区の伝統行事を研究している大学生に提供し、来所者に身近に感じてもらえるような取り組みをしてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「8 大学のまち・学びのまち」に、地域と大学の協働によるまちづくりの支援について記載しております。今後、左京区ならではの共同事業ができる仕組みづくりを進めてまいります。</li> </ul>

御意見の要旨		御意見に対する考え方
9 子どもはぐくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆる主体と連携し、子どもを産み育てやすい環境づくりを整えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「9 子どもはぐくみ」において、地域全体で子どもや子育て家庭が安心して安全に子どもを生み育てることができる環境づくりに取り</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの数が減らないような取組をしていただき、小中学校が維持されることを望む。</li> <li>・人口、交流人口共に増えて、賑わい溢れる街にしてほしい。特に区内の少子高齢化をストップさせて、街中で子どもを見かけるような左京区になるとよいと思う。</li> <li>・ひとり親に対して、経済的な支援より、周囲とのつながりや、コミュニケーションが重要である。</li> <li>・認定こども園などを増やしてほしい。</li> <li>・地域全体で子どもを育て守り、困りごとを抱えている子どもや子育て家庭が孤立しないように、顔の見える関係づくりが大事だ。</li> <li>・子どもは地域の宝であると思う。それなのに子どもたちは今遊ぶところがなく困っている。健康長寿も大切だけど、「子どもが元気になるまちづくり」が一番ではないかと思う。それこそが子どもたちの左京愛を生み、大人になった時に担い手となってくれるのではないか。</li> </ul>	<p>組むことを記載しております。本計画の実現に向け、妊娠前から育児期、青年期に至るまで、切れ目のない支援を推進してまいります。</p>
--	--	--

	御意見の要旨	御意見に対する考え方
10 健康長寿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康長寿のために楽しく安心して暮らせるまちづくりを進めてほしい。</li> <li>・「認知症にやさしい地域づくり」について、企業とも連携していることは素晴らしいと思う。今後も継続、発展させてほしい。</li> <li>・買い物弱者への支援については単純に代行をするのではなく、どの様にすれば買い物を楽しめるかが</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「10 健康長寿」において、運動などを通じてあらゆる世代の区民がライフステージに応じて楽しみながら取り組める、区民が主役の健康づくりを進めると記載しております。今後、本計画の実現に向けて、主体的に健康づくりの取組の輪を広げていく地域づくりを目指します。</li> </ul>

	大切である。オンラインで離れていてもワクワク出来る様な環境を作りたいと考えている。	
--	---	--

御意見の要旨		御意見に対する考え方
11 障害者福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者福祉を含めて、コロナ禍でも切れ目のない支援を行ってほしい。</li> <li>・ 障害福祉サービスの事業所を立ち上げようと考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組分野「11 障害者福祉」において、地域で安心して健やかに暮らしていくため、地域・区役所等が連携を深め、切れ目のない支援につなげていくと記載しております。今後、本計画実現に向け、障害のある人もない人もすべての人が支え合う地域社会の実現に向け取り組んでまいります。</li> </ul>

御意見の要旨		御意見に対する考え方
12 地域コミュニティ・安心安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単身世帯や外国籍住民等を含めて新しく転入してきた区民全ての方が地域コミュニティ・地域活動に積極的に参加・交流してほしい。</li> <li>・ 伝統行事への参加などを呼びかけ、地域の一員である、と意識醸成することが大切では。</li> <li>・ 単身世帯であっても町内会に入らない住民が多いので、条例で定めるといったことが必要ではないか。</li> <li>・ つながりの持ち方がわからない人もいると思うので、地域住民から集めた感動した体験談などをどこかに掲載し、交流のヒントとしてはどうか。</li> <li>・ 外国籍市民の方が多いので、外国の文化を知るためにも地域での交流が重要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組分野「12 地域コミュニティ・安心安全」において、左京区に住むすべての人がお互いを認め合いながら、助け合い、交流を深めましょう、と記載しております。今後、本計画の実現に向けて、世代間や地域間の交流を促進できるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の住民が交流、常時活動ができる環境づくり（高齢者や子育て世帯等が集える場、ストリートピ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組分野「12 地域コミュニティ・安心安全」において、区民や様々な団体が地域活動に参加しやすくなるき</li> </ul>

	<p>アノ、大文字に登る会等)を整えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と共生は別物ではなく、豊かな暮らしを送るためにも、人とつながることが大切である。</li> </ul>	<p>っかけづくりや、地域活動について情報発信や取組の支援を行う、と記載しております。今後、本計画の実現に向けて、具体的な施策を検討してまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護司として活動していると、総合的に住みやすいまちづくりを進めるには、防犯の観点も入れるべきと考える。</li> <li>・治安がじわじわと悪くなってきている気がする。行政や民間企業が連携して、総合的に住みやすいまちになるよう期待している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「12 地域コミュニティ・安心安全」において、地域の連携を深め、防犯・交通事故防止・防災に取り組むと記載しております。今後、本計画を具体化する中で、安心安全なまちづくりの取組を推進してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT ツールの積極的な活用により、地域や世代をこえた住民同士のつながりを活性化してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組分野「12 地域コミュニティ・安心安全」において、ICT ツールを活用した地域コミュニティの維持・活性化に取り組むと記載しております。今後、本計画を具体化する中で、地域コミュニティの活性化に向けて検討してまいります。</li> </ul>

御意見の要旨		御意見に対する考え方
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの目標と12の取組は全て大事であり、区民ができること、行政等ができることも書かれていることはそのとおりだが、取組の重点や優先も明らかにしていくべきだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区の特徴を生かしたまちづくりを推進するためには、あらゆる取組分野にわたって横断的に推進していく必要があり、重点や優先順位については、毎年度予算の中で推進事業を定めることにより、具体化していくこととしております。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの取組を独立したものとして、連携させることが必要だ。</li> <li>・どれも区を構成するに当たって必要不可欠な要素であり、比重が偏ることなく推進してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野における個別の課題に対して取組を進めるとともに、複数分野にわたる横断的・根底的な課題の対応については、5つの基本姿勢・要素を基盤として位置づけ、総合的にまちづくりを推進してまいります。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの課題に対して、今後の方向性が対応していない部分があると感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12の取組分野では、今後の課題と方向性を対応づけるほか、各分野横断的に取組を推進することとしております。今後、計画を具体化する中でそれぞれの課題への対応を検討してまいります。</li> </ul>
--	---	--

## 第7章 地域別の現状と課題，方向性

### ◆素案に反映させていただいたご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部地域の現状の記述について、特定の地域を突出して書くことに違和感がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御意見を踏まえ、P26「地域別の現状と課題，方向性」現状欄を修正しました。</li> </ul>

### ◆審議の参考とさせていただいた主なご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区は面積が広く、地域によって特徴も大きく違うので、地域別の方向性が示されているのはとてもいいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価いただいた内容を基に、今後、基本計画に掲げた方向性の下、計画の実現をめざして取り組んでまいります。</li> </ul>

### ◆審議の参考とさせていただいた主なご意見（左京北部山間地域の現状と課題，方向性）

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北部山間地域が取り残されないよう、地域間の交流を促進し、担い手育成や人口増加につながる仕組みづくりが必要だ。また、北部の魅力をもっと発信してほしい。</li> <li>・職員の方には、北部山間地域に関わる仕事から離れても、意識し続け少しでも足を運ぶようになってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「左京北部山間地域の現状と課題，方向性」では、豊かな自然と各地域で継承されている伝統文化は区民共通の資産であると記載しております。今後、本計画を具体化する中で、北部山間地域の魅力発信に取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北部山間地域持続のために移住者を増やすことが重要である。賃貸住宅の建設や地域特性を生かした産業（チマキザサ再生事業）の活性化や、空地、空屋の整備、花脊峠のトンネル化など道路・交通インフラの整備。広域Wi-Fi環境整備などが必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「左京北部山間地域の現状と課題，方向性」において、住環境や産業振興、保健・福祉や子育て・教育環境、都市基盤整備について検討すると記載しております。今後、本計画を具体化する中で、北部山間地域の活性化について検討してまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・左京区の北部については、限界集落を超えているところもあり、活性化といっても難しい状況だと思う。様々な関係機関や企業とも協働し、できるだけお金のかからない方法で、空き家や空き地の活用等が必要。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他区の山間地域との連携が必要だ。</li> <li>・「かがやき隊」等、北部山間地域の活性化について指導やアドバイスができる人と連携が必要である。</li> <li>・北部山間地域の自治にかかわり10年経過したが、住環境が良くなってきたものの人材不足等の取り残された課題が山積みとなっている。行政との連携が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「2 協働」において、区民・事業者や様々な団体・期間による参加・連携・協働によるまちづくりの推進、と記載しております。今後、本計画の実現に当たり、いただいた御意見も踏まえて取組を検討してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北部山間地域を取り上げていただいていることがありがたい。</li> <li>・過去から、北部山間地域が左京区のかなりの面積を占める地域にもかかわらず行政から取り残された地域であり、持続可能どころか、消滅に至る地域であると訴え続けてきた。北部山間地域を取り上げてもらい感謝する。北部地域住民、誰一人取り残されない持続可能な地域となるように、基本姿勢・要素に沿った取組みを願う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価いただいた内容を基に、今後、基本計画に掲げた方向性の下、計画の実現をめざして取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身が住む北部山間地域の町は、都会に極めて近い地であるにもかかわらず、自然豊かで風光明媚な場所であり、公共交通機関があり交通の便もよく、住みやすい所と自負しているが、少子高齢化が加速すると共に空家が増加し、過疎化が進んでいる。現在この対策に苦慮しているところであるが、具体的な施策を示してほしい。</li> <li>・北部の人口減と荒廃に心が痛む。車で通うとしても大変だし貸農園等行っても獣被害がありそうだが、左京中南部の住民</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「左京北部山間地域の現状と課題、方向性」に、過疎化で維持が危ぶまれる集落もあり、文化の継承や山林の管理もむずかしくなるなど、課題が深刻であるため、関係機関や専門家等と連携し、その課題や方向性について更なる検討を進める、と記載しており、今後、本計画の実現に向けて、具体的な取組について検討してまいります。</li> </ul>

<p>に北部に足を運ぶ機会としておもしろいのではないかと。北部の地元の地権者等と交流して貸農園プロジェクトを立ち上げてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統資源を活用し，北部山間地域を活性化してほしい。</li> <li>・ 北部山間地域の課題解決に向けた方向性もよいと思う。しかし5年の間のことなので，結果を出すために早く進め，地域住民に示せるようにしてほしい。</li> <li>・ 各取組はすばらしいが，多岐にわたるのが心配である。課題の取舍選択を行い，北部山間地域について住民と行政が同じ思いをもって取組を進めてほしい。</li> </ul>	
---	--

**その他・計画全般**

◆素案に反映させていただいたご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常時，区民の意見を聞く機会を設けていただきたい。</li> <li>・ この計画を作ってきた経緯や関わってきた人についても書いてもらいたい。</li> <li>・ 写真のキャプションの追記，イラストの活用等，より多くの住民に伝わりやすい計画になるよう工夫してほしい。</li> <li>・ 計画の策定のみならず，しっかりと実現できるよう，住民の人に認知してもらうため，しっかりと発信してほしい。</li> <li>・ 計画の推進と達成度等は区民に丁寧に説明してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御意見，御指摘を踏まえ，より効果的な行政の運営の実現に向かって，本計画の推進体制や策定の経過についてP32，P33に記載を追加しました。</li> <li>・ 冊子全体として写真・キャプション，イラストの追記やレイアウトの検討で，多くの方に伝わりやすいものとなるよう工夫しました。</li> </ul>

◆審議の参考とさせていただいた主なご意見

御意見の要旨	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済活動や人のつながりの観点から，コロナ対策に優先して取り組んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本計画では，新型コロナウイルス感染症と同様の脅威が起きたことを想定し，持続可能な安心安全なまちづくりを目指しており，今後，本計画を具体</li> </ul>

	<p>化する中でコロナ対策の更なる強化に向けて検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の区民向けの周知を丁寧に行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「1 つながり」において、様々な主体が様々な媒体を通じて互いの情報を共有する取組の具体例として、SNS やオンラインの ICT ツールの活用について記載しており、また、「誰一人取り残さない」SDGs の理念を踏まえた持続可能なまちづくりの推進」において、真の IT 社会の実現を図ると記載しております。今後、本計画を具体化する中でより効果的な情報の発信方法について検討してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・より身近な行政区での指標策定は、可能な限り、区民有志で作成されることがより相応しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に則した目標が具体的に達成できているかは、毎年度開催する「次代の左京まちづくり会議」において状況の報告・確認を行い、議論を重ねることで検討、検証を行ってまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力的なまちづくりによって定住人口を増やしてほしい。</li> <li>・左京区が京都市の中で一番住みたいと思えるよう区内外の人で取り組んでいきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本姿勢「5 左京愛」において、左京区の魅力等をきめ細かく区内外へ発信し、広く左京ファンを増やすことで移住や定住を促進する、と記載しております。今後、本計画を具体化する中で、取組の検討を行ってまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、計画のポイント、要点を伝える手話動画も作成してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御提案いただいた内容については、今後、本計画を具体化する中で検討を行ってまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・この計画が左京区民の共通目標、旗印となればよいと思う。</li> <li>・左京区の将来を見据えた計画であり期待している。</li> <li>・計画全体がよいと思う。</li> <li>・左京区は山も川もあり、また美術館、コンサートホール、動物園、世界遺産など素敵なおところが多い。これからも子どもから大人まで楽しく暮らしてゆけるようお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価いただいた内容を基に、今後、基本計画に掲げた方向性の下、計画の実現をめざして取り組んでまいります。</li> </ul>

- ・「区民の取組」については、どこまでできるかわからないが、区民として心得ておくべきことである。
- ・現在、自主的に地域の清掃を行っており、時々でも本計画に基づいて取り組んでいければ、と思っている。
- ・計画案を一読し、自主的にボランティア活動や社会貢献事業に力を入れており、今後も継続していきたい、と思った。
- ・左京区はザ・京都。ザ・日本といったシンボリックな文化・芸術・学問・環境が揃い、他の地域から羨望される地域であると感じる。それに満足せず、新たな価値の創造と歴史とが共存する魅力的なまちとなるポテンシャルを持っている。
- ・どの項目もまちづくりに必要な大切な要素と思う。比重が偏ることなく実現して欲しい。
- ・まだまだ市民、社会的弱者に行政の隔離がある様に感じる。行政ならびに委託されている機関の方々は本当に一生懸命で日々大変だとは思う。自分の目線からみても市民の方々が不安や不満が日に日に増して行っている様にも感じ、それが区役所への理不尽な要求にも繋がっている様に感じている。本来の地域と行政のよい関係に戻ってほしいと思う。その為に自身や民間企業や市民から協力して理解を深め絆も深めて行ける様にしたいと思う。
- ・障害を持ちながらも個人でボランティアや本人にしか分からない気持ちを発言できる場所があれば、と切に思っている。社会福祉協議会・行政でのスタッフとしても行動出来れば嬉しく思います。
- ・左京区基本計画が、京都市全市の取組みとして活かされるよう願っている。



- ・慣れ親しんでるがゆえに気づきにくくなっている左京の自然や文化や生業について、関心を持つ機会を身近にもち、多くの区民と行政や関係者とともに大切に共有していくことが左京の地をかけがえのないものとしてとらえていくことにつながるのではないかと思う。
- ・「左京愛」というキャッチフレーズが印象に残った。
- ・自然を大切にすることについて賛同する。
- ・計画推進に当たってのまちづくりの基本姿勢・要素がよい内容だと思う。
- ・自分が左京区の良さをPRできるように知識を深めたいと思う。
- ・区民自らが地域に愛情を持つことができるよう、自分は何ができるのか考え、努力することが大切である。
- ・地域の魅力を地域全体で出せばよいと思う。